

地方事務所長賞

(1) 地域協働の推進

飯田市鼎地区の農工商の連携による食育と地域の活性化事業

取組に至る背景・事業の目的

飯田市鼎地区の農協青年部と商工会議所青年部が中心となり、地域の園児たちと協働して稲作、野菜作りを行い食育について考えてもらうとともに、栽培した野菜を活用したイベントに地元高校生にも関わってもらうことで、地域の次世代を担う子供たちと世代を超えた絆を築く。

事業内容

耕作放棄地となっていた水田等を活用し、地元園児たちともち米・野菜作りを実施した。

定植から収穫、食事まで園児と一緒にやり取りを深めるとともに、紙芝居などで食育について園児たちが学ぶ機会を設けた。

また、栽培した農産物を地元業者との連携により商品化、地元のお祭りで高校生と共に販売した。

◎もち米→ロールケーキに

◎さつまいも→スープに



【園児と共に稲の収穫】

事業効果

- 園児と水田・畑作を一緒に行うことにより食物や農業に対する理解が進み、自分で育てたものを食べるという経験から食育学習も実感が持てるより効果的なものとなった。
- 地元高校生とも連携し地元のお祭りなどに共同出店することにより、地域の方々と世代を超えた交流の場を持つことができ、郷土愛が深まった。
- 今回の取組についてJAの組合員セミナーなどで講演依頼があるなど、広く注目を集めている。同様の取組が他地区にも普及することが期待される。
- 栽培した作物を使用した加工品を2品作成し、お祭りで完売する成果を残せた。今後の本格的な製品化や更なる加工品開発のきっかけとなる。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 地区内の耕作放棄地をさらに活用し、園児との連携を広げていきたい。
- 高校生とは今回の事業の際にも意見交換を行い、地域活性化の取組について一緒になって考えてきた。この関係は今後も継続していきたい。
- 栽培した作物を地元業者の協力により加工・商品化することができた。今後、農業中心の事業から、収穫物に付加価値をつけ特産品とし、それを広くPRできるような事業にしていきたい。そのためには、今後連携の対象をさらに広げていきたいと考えている。

【選定のポイント】

地元青年層の地域貢献活動であり、耕作放棄地の解消のほか、地域の園児が作物の栽培から収穫に実際に携わる効果的な食育活動を実施している。また、地元高校生が地域住民と交流を持つ機会を設けることで郷土愛の醸成にもつながっている。取組内容について講演依頼があるなど、今後他への波及も期待される。

団体名 夢かなえ隊
連絡先 0265-22-1630
<https://www.facebook.com/yumekanaetaiyumekanaetai?ref=bookmarks>

事業タイプ	ソフト・ハード
事業費	584,916円
支援金額	343,000円